



広報 第十六号

さくら前線

ご挨拶

吉田病院 笹口 政利

平成2年より水曜日の外科非常勤医師として勤務している笹口です。現在の主な勤務地は、新潟県長岡市と群馬県の東毛地区で専門は肛門科です。年間延べ約5千人の診察と3百人ほどの肛門の手術を行っています。先代の佐藤先生には整形外科を少しだけ教えていただきました。医師不足が叫ばれて久しいですが、私も例外ではなく多忙な日々を送っています。月曜、火曜は長岡市で32時間の連続勤務、火曜の夜は、埼玉県深谷市の病院で当直勤務があり、翌日、9時から12時ちようどまで隔週での当院勤務となっています。その日の午後2時から太田市の病院で痔疾患の手術を行い、木金は長岡で勤務をしています。

ほとんどの肛門疾患には対応できますが、大きな欠点は当院での勤務時間が少ないということです。肛門疾患の診察と治療には時間がかかることがあります。12時10分には移動を開始しなくてははいけませんので、受診は早めをお願いいたします。

医療情報

【胃腸の病気③】 胃がん

胃がんとは胃粘膜にできた悪性腫瘍のことをいいます。比較的男性に多いのですが、若年層になると女性に多い傾向があります。胃の内側から外側へ進行し、胃の内側にある胃粘膜から粘膜下組織層にできたがんを**早期胃がん**、それ以上に進行したがんを**進行胃がん**と言います。近年、健康診断や人間ドックで発見が進み、早期胃がんの9割以上が治る可能性があります。

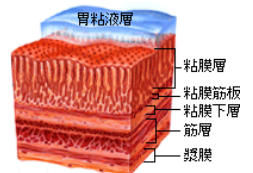
【胃がんの原因】

塩分過多、タバコ、ピロリ菌などが原因の一つとされており、慢性胃炎を起こすような要因が原因にもなります。また痛み止めやステロイドなどの強い薬や長期にわたる服用なども一因になります。日本人は味噌や醤油を多く摂る習慣があるので、塩分過多には注意です。

【胃がんの主な症状】

上腹部痛、嘔吐、吐き気、胸やけ、げっぷ、食欲不振、膨満感などがありますが、早期胃がんの場合、自覚症状に特有なものはありません。胃炎、胃潰瘍などの症状とよく似ていますが、症状が長期間続くのが特徴です。

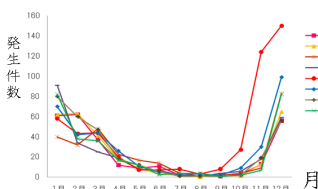
胃粘膜の構造と胃粘液層



院内講習会

3月28日、院内感染防止委員会主催で日本給食サ―ビス(株)の新田様より、「ノロウイルス食中毒と感染症」と題して勉強会を開いていただきました。

一般に食中毒は夏場に多いのですが、ノロウイルスは冬場に多いのが特徴です。その感染力は非常に強く、わずか10〜100コで感染してしまうほどです。ちなみに発症者の便には10万〜10億コのウイルスが含まれているので、手洗いは石鹸をつけ30秒以上かけて行い、自分専用タオルやペーパータオルを利用する必要があります。ノロウイルス発症には潜伏期間が半日〜3日あるので、この間も感染させてしまうということですので。また不顕性感染者といって、感染しても発症しない人もいるので、本人の知らないうちに他人に感染させてしまうこともあるそうです。発症は激しい嘔吐や下痢が主であり、通常は1〜2日で収まりますが、その後3〜4週間は便にウイルスを排出し続けるので、注意しましょう。職員一人一人が感染防止に努め、発生した際は拡大させないよう日頃から意識しておくべきものと思われれます。



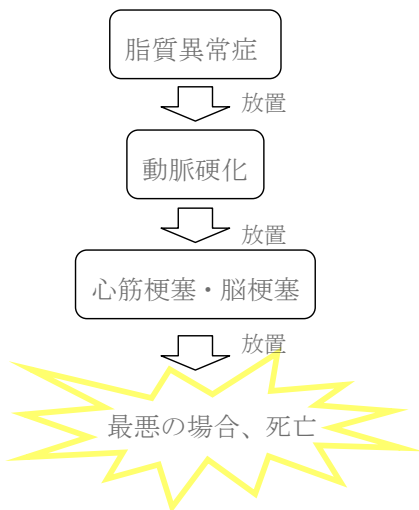


【生活習慣病ってなあに?】 第12回

今回は、**脂質異常血症**（高脂血症）について説明します。

脂質異常症というのは、血液中の脂質、具体的にはコレステロールや中性脂肪（代表的なものはトリグリセリド）が、多過ぎる病気のことです。血液中にはコレステロール、中性脂肪、リン脂質、遊離脂肪酸の4種類の脂質が溶け込んでいます。

血液中の脂肪が異常に増えても、症状がすぐに出るわけではないため、放置しがちですが、放置することで増えた脂質がどんどん血管の内側にたまって、動脈硬化になってしまいます。ところが、動脈硬化になっても、まだ自覚症状がありません。ついには、心筋梗塞や脳梗塞の発作を起こして、やっとな**脂質異常症**の重大さに気づくというわけです。次回は**脂質異常症**の怖さについて説明します。



栄養課だより

【八十八夜】

管理栄養士 齊藤 恵子



八十八夜とは、立春（節分の翌日）の日を含めて八十八日目のことをいいます。毎年5月2日にあたり、うるう年である今年は、5月1日になります。「♪夏も近づく・」という有名な唱歌から、茶摘みの風景を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。

八十八夜は、春から夏への変わり目であり、年間を通して気候が最も穏やかな季節です。しかし、地域によっては、この季節になっても霜が降ることがあり、新茶の葉は一度でも霜にあたると駄目になってしまうため、霜害を防ぐために「八十八夜の別れ霜」という言葉が生まれました。

また、八十八という数字は、組み合わせると「米」という文字になることから、農業に携わる人々にとっては重要な日とされています。

地域や品種によって、茶摘みの時期は異なりますが、八十八夜に茶摘みされた新茶は、不老長寿のお茶として、重宝されます。

緑茶は、焙じることで焙じ茶になり、緑茶に含まれる苦み成分が壊れ、飲みやすく胃に負担をかけないことから、病院や介護施設等で広く提供されています。

診療案内

診療科		月	火	水	木	金	土
内科 胃腸内科	午前	中澤※1	中澤※2	宮本※4	中澤	中澤	中澤
	午後	休診			休診		休診
外科 整形外科 リハビリ	午前	藤井 (群大) ※	休診	笹口※3	八巻 (群大)	室橋	(群大) ※5
	午後			休診			
心療内科 人工透析内科	午前	休診	休診	休診	休診	休診	休診
	午後			宮本※4			

- ※1 月曜日の第2・4・5の診療となります。第1・3は休診となります。
- ※ 毎週月曜 13時~14時は回診のため、午後の外科外来の診療開始は14時以降となります。
- ※2 第1・3火曜日の午後は休診となります。
- ※3 第2・第4水曜日となります。
- ※4 第1・第3・第5水曜日と第4土曜日の診療となります。第2・第4水曜は院長診察となります
- ※5 土曜日の外科は第2の午前のみとなります。
- ◆ かかりつけ患者様の急病時はいつでも対応します。
- ◆ 外科休診日でも軽度のけが等はご相談ください
- ◆ 5月の休日外科当番医は13日・27日となります。

外来受付時間：午前 8時45分 から 12時00分まで / 午後13時00分 から 17時00分まで

休診日：土曜日午後、および日曜・祝祭日（当番医は救急対応）

※ 宮本 Dr の5月外来診療は2日・16日・26日(土)午前・30日となり、9日と23日は中澤院長の診療となります。

※ 中澤院長の月曜診療日は7日・14日・28日となります。室橋 Dr の6月1日(金)の診療は休診となります。

発行：吾妻さくら病院 広報委員会
 吾妻郡中之条町伊勢町 782-1
 TEL:0279-75-3011
 FAX:0279-75-3299
 URL:<http://www.a-sakurahosp.com>
 e-mail:info@a-sakurahosp.com